

これからは
いろいろな価値観を尊重し
発想の転換を図りながら
環境の変化に柔軟に対応し
異業種ならではの
情報ネットワークを大切に
お互いの発展を目的とする
チームワークづくりが
大切であると思います

はじめは

出合いから



ひとりより二人で
二人より三人
三人よりみんなで

<http://www.kawaiken.jp>

詳しくは裏面をご覧ください。



みなさまの参加をお待ちしております。

はじまりは
出会いから

川 崎異業種研究会(川異研)は、1987年7月発足以来、30年以上にわたり異業種交流活動が続けております。

現 在、名実ともに多様な業種の方々が参加する異業種研究会に発展してきています。

我 々会員企業を取り巻く経営環境も一段と厳しさを増す中、生き残りをかけた企業力が問われる時、発想の転換を図る為にいろいろな価値観を持った異業種のつながりを大切にする事が重要だと思われまます。今後も会員企業の皆様が鋭意発展していくための助けとなるような有益な活動をしていきたいと考えております。

川異研の事業内容

1

会員交流事業の促進 (定例会・勉強会・県外視察会)

組織の活性化のために、当会の主な事業である定例会の会員交流事業を充実して参ります。あわせて勉強会では、会員各位の活力増強に繋げていけるような魅力的なテーマを提案して参ります。視察会も企画し見聞を広げつつ新たな会員交流の場としていきたいと考えております。

2

会員増強活動の促進

組織の活性化のために、ホームページ、Facebook等の媒体を利用して会員候補に我々の活動内容を広くお届けします。また、会員各位による新入会員の勧誘が実を結ぶよう努めてまいります。

3

企業間連携・産学官連携事業への促進

県内他地域の異業種団体等との交流も視野に入れつつ、経営・技術情報の交換、人的ネットワークの構築やビジネスマッチングの機会創出、地元である川崎への還元等を通じて、本来の異業種活動の原点である会員相互の企業間連携を推進する事業を充実してまいります。プラスして、産学官連携事業としての発展を研究、実践してまいります。

川異研に入会して



株式会社菅原電機工業 代表取締役 菅原智照

川異研は製造業、流通業、IT関連企業、会計事務所などメンバーは多士済々ですから、それぞれ経営の仕方など違いがあります。いろいろな業界の人の話を聞くことで刺激を受けますし、生き残りの参考にもなっています。

参加してコミュニケーションをすることで、自社を多角的に客観視できますし、そこから社会や経済の流れを感じることで、会社経営に必要なヒト、モノ、カネの問題、事業の発展や改善の問題を解くため

のヒントをいただいています。また、同業種の会では、気づくことがなかった事、常識的に避けて問題視しなかった事など、新発見することがありました。

商工会議所の基に会がありますから、中小企業に対する行政の情報もいち早く教えて頂いていますし、何よりメンバーさんからは、貴重な武勇伝も聞けますから、明日への計画に、明日への勇気に、好い処方箋をいただいています。

体験入会や川崎異業種研究会の入会についてはお気軽に右記担当者までお問合せください

[連絡先] 川崎商工会議所 多摩麻生支所
〒214-0014 川崎市多摩区登戸 2102-1 第2井上ビル2階
TEL: 932-1100 FAX: 932-1101
URL <http://www.kawaiken.jp/index.html>
E-mail: tama@kawasaki-cci.or.jp

